

地域探究類型「学習報告会」を開催

【令和7年1月16日】

1月16日(木)、地域探究類型3年次生7名の学習報告会を開催しました。地域に貢献する人材を育成することを目的に、平成25年度入学生からこの類型(旧称:地域づくり類型)を開設しており、「教室を飛び出し、実際に地域に出て学ぶ」中で地域の方たちと交流するなど、本校の特色ある教育活動として位置づけてきました。

昨年度の中間報告会では、御嵩町の歴史や地理とともに、見学した「長岡観音」や体験した「みたけ華ずし」等、一年間を通して学んだり感じたことを発表しました。今回は、御嵩町の課題を考え、町の魅力を効果的に発信することを主眼に、町内のいくつかの飲食店等で実際にインタビューを重ねるなどして、「御嵩のごはんルート&御嵩の観光ルート」を提案しました。御嵩町企画課・まちづくり課の方からは「『つなげる』ことは大切。ルートとしてつなげる提案はよかった。」「東濃高校の生徒だからできる貢献もある。ぜひ情報を発信するお手伝いをしてほしい。」といったご助言をいただきました。



1年間の学びを通じて、生徒たちの大きな成長が感じられる報告会でした。引き続き「地域の学校」としての学びを深めていきます。

